

広報 やまぞえ

広報やまぞえ 平成24年(2012)1月発行
編集・発行 奈良県山添村
〒630-2344 山添村大字大西151番地
Tel0743-85-0041 Fax0743-85-0219
E-mail : fureai@vill.yamazoe.nara.jp
<http://www.vill.yamazoe.nara.jp/>

活力と笑顔あふれる 自立のむらづくり

Graph Yamazoe Jan 2012 vol.544

1



自分たちの村は自分たちで守る

もくじ

- 新年のご挨拶 P2
- 祝・成人式 P3
- 議会だより P4~6
- みんなの広場 P7
- 今月の情報 P8~11
- ふるさと料理教室 ほか P12
- 川柳・俳句教室 ほか P13~14

平成24年1月8日(日)保健福祉センター駐車場において山添消防団の出初式が行われました。中村光一団長以下186名の団員が実戦さながらの放水など、日ごろの訓練の成果を披露しました。

寒風のなか、団員達のキビキビとした姿勢からは、“自分たちの村は自分たちで守る”という熱い思いが伝わってきました。

新年のご挨拶



山添村長

窪田 剛久

村民の皆様新年明けましておめでとうございます。

新しい年をご家族お揃いでお迎えの事と思います。心よりお慶び申し上げます。

旧年中は皆様から温かいご指導ご支援を賜わり村政を進展する事が出来ましたことお礼申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

大変きびしい時に村長に就任させて頂いたばかり7年余になります。皆様のご協力のもときびしかった財政も大きく改善し、今一步で健全財政を確立することが出来るところまでたどりつきました。引き続き気分を引きしめ村財政運営を図っていきます。

今年の取り組みの一端を申しあげ、更なるご指導をお願いいたします。まず、昨年の大震災を教訓に山添村の防災計画を見直し、危険箇所のハザードマップの作成、災

害対応基本マニュアルの作成など災害に強い村作りに取り組みます。なお「山添村災害対応マニュアル」は1月上旬に各戸配布します。

次にかねてより皆様にお世話になっている簡易水道について村一元化をめざします。一度にハード整備まではできませんが、第1ステップ、第2ステップに分け目標を設定し実施いたします。第1ステップとして、今年4月から16箇所ある水道給水組合にお願いする仕事と、村が責任もって行う仕事を分け、組合と行政が協働して簡易水道の管理を行います。組合は施設周辺の草刈り、検針・集金、行政は薬品の投入、機器のメンテナンスを受け持ち、組合の労力負担の軽減を図ります。従来からの修理費用負担割合も少なくしていきます。行政では数名の人員を確保し、この仕事にあたります。第2ステップは簡易水道の一元化です。色々と課題はありますが平成28年を目標として取り組みます。安定した水源の確保も重要な問題であることは言うまでもありません。

次に従来から力を入れております医療と福祉、教育については引き続き充実を図ります。特に救急医療の受け入れについて三

重県側へ再度協議をお願いしたところ、条件付きで原則として受け入れて頂く方向で協議しています。また、交通弱者のための地域交通についても検討を進めてまいります。

農林商工業については、国県等の補助金をタイムリーに活用し、村の税金も投入して充実を図っていきます。

さらに、観光についてですが、一昨年「山添村観光協会」を設立、事務所を新設し職員を雇用しました。今後は部会設立など今年により活発な活動を行います。特に、観光名所である神野山のにぎわいを取り戻すため、つじの手入れ、映山紅の営業方法を検討し、地元の皆さんの協力を得て多くの観光客に来ていただけるよう活性化を図ります。

やりたい事はたくさんありますが今年は以上の事に積極的に取り組み、さらに元気で活力ある村づくりをめざしていきます。村民の皆様のご指導ご支援ご協力をお願いいたします。

今年が山添村にとってさらに飛躍の年であり、村民の皆様が健康で幸多い年であることを祈念しまして新年のあいさついたします。



祝 成人式

1月8日(日)、平成24年山添村成人式が、ふれあいホールにおいて行われ、平成3年4月2日から平成4年4月4日に生まれた43名が成人を迎えました。

誓いのことばでは東日本大震災にもふれ「山添村の誇りとなる人間になりたい。」と力強く述べられました。

久々に再会した新成人たちは和やかな雰囲気の中将来の夢や思い出話に花が咲いていました。

今後の新成人の各方面での活躍が期待され頼もしく誇らしく感じるものでした。



新成人誓いのことば
山崎伸二さん

アトラクションでは
新成人もステージに



再会を記念して
「パシャリ」

議会だより

平成23年第4回定例会
平成23年11月28日～12月13日〔会期16日間〕

第4回定例会は、11月28日から12月13日までの16日間の会期で開かれました。平成23年度補正予算案ほか、条例の制定案3件、改正案1件、その他1件、同意案1件が提出され、採決の結果、全件可決しました。

提出議案とその審議内容

条 例

① 地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件に関する条例の制定について

地方自治法の改正により、市町村基本構想の義務付けが廃止されました。本村におきましては、山添村総合計画の名称で、計画策定してありますが、住民共通の努力目標を設定しているものでありますので、従来どおり議会の議決を得ることに全会一致で可決しました。

〔施行日：平成24年4月1日〕

② 山添村暴力団排除条例の制定について

③ 山添村暴力団排除条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制

定について（一括審議）

全国的に暴力団の不当行為を防止する気運が高まっている中、本村においても住民の安全で平穏な生活を確保するため、暴力団を排除する条例の制定及び公共施設を暴力団に利用させない為、各条例に排除規定を設けることを全会一致で可決しました。

〔施行日：平成24年4月1日〕

④ 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

育児短時間勤務を取得する職員の給与の支給基準について、詳細な規定を設けることに全会一致で可決しました。

〔施行日：平成23年12月13日〕

補 正 予 算

① 平成23年度山添村一般会計補正予

算（第3号）について

② 平成23年度山添村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について

③ 平成23年度山添村介護保険特別会計補正予算（第2号）について

（一括審議。全会一致で可決。6頁参照）

このことについて議員から「災害復旧について、村民の生活に支障をきたさぬよう速やかに施工されること、また災害に対する避難マニュアルについて、できる限り早く作成されることを要望する。また、村民から要望があったスポーツセンターへの身体しようがい者トイレの設置について、大いに評価できる。今後他の公共施設への設置も望む。以上の点から賛成する。」といった討論がなされました。

そ の 他

① 区域外における公の施設の廃止に関する協議について

藤井寺市立自然野外活動センターについて、施設の老朽化や、藤井寺市民の利用者が大幅に減少してい

る状況などから藤井寺市は、平成24年3月31日をもって施設を廃止するため、本村と協議を行うことに議会の議決を求められ、全会一致で可決しました。

人 事

① 教育委員会委員の任命について

平成24年1月21日で任期満了になるため、引き続き甲谷彦幸氏（勝原）を任命することに全会一致で同意しました。

任期は、平成28年1月21日までの4年間です。

一般質問と答弁の要旨

登壇順に、質問と答弁を要約して掲載しております。

議員質問

合併浄化槽の再設置の諸問題について

山崎直孝議員

浄化槽設置整備事業を実施してから20数年経過しましたが、現在、積年劣化からの故障や修理が度々発生しております。また入替となれば多額の費用もかかり、修復を怠れば機能不全となり汚水が流出する結果となります。水質汚濁防止の観点から、再設置についても補助金対象と

するべき時期がきていると考えます。

本村の補助金交付要綱には、再設置についての規定がなく、20数年経過した時点での問題が多いことから、この制度の趣旨に鑑み浄化槽の再設置について、新たな補助基準を制定していただきたいと思います。が、村長の考えをお伺いします。

村長答弁

合併浄化槽の耐用年数について、環境省の調査では30年経過しても躯体部分は十分使用に耐えられるとしており、機器についても7年から15年耐えられるとしております。しかし、設置状況により耐用年数が大きく変わることも、また20年を経過し再設置が必要になった浄化槽があることを踏まえ、再設置に対する補助金について、考える時期に来ていると思っております。設置後約20年経過した浄化槽で、修繕不可能な浄化槽に対しては、一定の基準を設け、再設置に対する補助金を交付したいと考えております。

議員質問

山添村の観光、次の一手について

奥谷和夫議員

観光協会の設立や観光客の増加な

ど村の取組が一定の成果を上げつつありますが、次の一手が飛躍に向けて大事であります。

1. 村民や村職員などを村の観光のセールスマンとして育てるガイドテキストを活用しての研修会開催。

2. 農業の6次産業化、観光との連携で付加価値を付ける。食品加工所、農家レストラン、農村民泊の推進、土産物の開発等、食のガイドテキスト作成。

3. 神野山エリアへの力の集中。神野山観光協会の自主的努力と合わせて、村内外の英知を結集し、独立採算を目指す。

4. 最小限のハード整備。しょうがい者用トイレの増設、道路にかぶさる樹木の伐採、鍋倉溪駐車場の入口を広げ、大型バスの回転場所を確保する。

以上の点が大事だと考えますが、村長の考えはいかがでしょう。

村長答弁

先ず、観光セールスマンの育成について、ガイドテキストが山添村観光ボランティアの会を中心に作成頂き、来年早々広く受講者を募集し、観光講座を開催する予定であり、村民全員が観光ガイドになるくらい受

講頂ければと思っております。

次に、農業の6次産業化及びそれに付随する取り組みについて、神野山の映山紅を中心に考えていきたいと思えます。観光と食を連携させ、映山紅を活性化させることで、食を中心とした取り組みが広がっていくのではないかと考えております。

また、神野山エリアの活性化について、神野山関連施設は緑の文化協会が運営していましたが、9月から神野山観光協会と統合し、地域に根ざしたより強固な組織となりました。現在、会長を中心に地元の方々と共に、活性化について協議されているところであり、行政としても精一杯取り組んでいきたいと思っております。

最後に、ハード整備についてでございますが、露木払いについて、神野山観光協会が中心となり、地権者の協力を得て進めて頂いております。トイレや案内標識について、できる限り設置したいと考えております。

今後とも、一步一步進めて参りたいと考えておりますので、ご提案頂きますようお願い致します。

議員質問

子どもたちの文化活動について

三宅正行議員

過日開催されました、子ども文化フェスティバルは大変好評でした。子どもたちの頑張りはもちろんのこと、関係者、特に指導者の献身的なご苦労には頭が下がる思いがいたしました。このような活動が益々盛んになることを期待します。

しかし、現実には少子化や財政難などで、大変厳しいものがあるともお聞きしております。今の村内の子どもたちの文化活動の実態と今後の活動、支援の在り方をどのように考えておられるのでしょうか。

教育長答弁

伝統文化子どもフェスティバルは今年で9回目となり、奈良県内でも本村にしかない貴重な催しとなっております。伝統文化子ども教室は7教室あり、子どもたちは月2回程度公民館などに集まり、有志の方により地域に伝わる芸能や、民話などを学んでいます。このことは、故郷を愛し、故郷を誇りに思う子どもを育てる地域の学校としての働きをもっています。今後もこれからの活動の継続を強く望んでいます。少子高齢化の影響を受け、参加児童が減少するなど運営面での課題を抱えています。課題克服に向けてこれらの教

室が地域行事に積極的に参加し、社会に啓発と関心の輪を広めていく事が大切と捉えています。今後、財政的な支援をより進めると共に、指導者の確保、育成や地域の方々との繋がりを大切にした活動支援に力を入れていきたいと考えております。

議員質問

村内簡易水道について

中西達成議員

本村の簡易水道施設は、村内各地域住民と行政の協力努力により、ほぼ整備されましたが、人口の減少や戸数の減少、若者の減少等により、管理の面、修理及び更新のための費用の面、又水質問題等施設の維持管理について、住民に大きな負担となってきたております。将来は、村営水道として、どこに住んでいてもこれらが同じ条件で利用できる体制を整えることが大事だと考えます。また委員会では、行政としてのビジョンの一端が示されましたが、村民が期待するところであり、村長のお考えをお伺いします。

村長答弁

現在、16給水区の維持管理の共通課題として、水源の安定した水の確保、管理に関わる人の確保、薬品補

充時のトラブル、修繕に要する費用の問題など多くの課題を抱えておられます。こうしたことを一気に整備するには、多額の費用を要することから、今後の維持管理について、段階的に整備を進めて参りたいと考えております。

まず第1段階として、地元管理の負担軽減を図るため、草刈り、検針、料金徴収は従来どおりですが、薬品補充、メンテナンス等は行政で対応して参りたいと考えております。また、修繕に要する地元負担金の軽減も進めて参りたいと考えております。

次に第2段階として、平成28年度を目途に行政で一括管理をし、料金の統一、修繕に係る費用は全て行政で対応していきたいと思っております。

また上津ダムの水利用ですが、農水ダムのため現在は、水の利用はできませんが、先般、国へ多目的にも使えるよう規制緩和の要望をおこしたところであります。

いづれにしましても、1日も早く一括管理ができるよう精一杯努力いたしますので、今後とも皆さんのご協力とご指導よろしくお願い申し上げます。

補正予算の内容

(単位：千円)

①平成23年度山添村一般会計補正予算(第3号)

補正前の額	補正額	計
2,715,869	180,876	2,896,745

台風12号の災害に伴う復旧、役場及び振興センターの耐震診断、電算システム改修、スポーツセンターしょうがい者用トイレ設置等の増額

②平成23年度山添村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

【事業勘定】

補正前の額	補正額	計
407,780	38,110	445,890

療養給付費の増加及び国庫金精算に伴う返還金の増額

【診療施設勘定】

補正前の額	補正額	計
158,888	—	158,888

歳入の組替え

③平成23年度山添村介護保険特別会計補正予算(第2号)

【保険事業勘定】

補正前の額	補正額	計
318,206	—	318,206

歳出の保険給付費の目の組替え

◎議会のあゆみ

10月26日	全員協議会
11月9日	むらづくり特別委員会
11月22日	正副議長並びに各委員長会議
12月28日	全員協議会
12月5日	第4回定例会開会
12月6日	文教厚生委員会
12月8日	総務委員会
12月13日	むらづくり特別委員会
12月13日	全員協議会
12月13日	第4回定例会閉会

寒ぬくし 年惜しみ 翁の舞

春日神社

申祭り



長寿岩のしめ縄が新たに

山添村青年団

山添村のシンボルであるふるさとセンターの長寿岩に12月18日、山添村青年団によって、新しいしめ縄が飾り付けられました。

今年は諸事情により、ぐるりと長寿岩を一周する例年の形にはできませんでしたが、明るい新年への願いは同じように込められています。



12月19日『申の日』、春日神社で恒例の申祭りが行われ、境内に設けられた舞台上で菅生春楽社による能楽が奉納されました。

伝統ある祭りを一目見ようと、手にカメラを携えた見学者も年々増加し、今年も20名ほどが一心にシャッターをきる姿が見うけられました。

文化遺産を3D映像に残し、文化保全を考える「奈良が誇る文化財の保全事業」の一環として、関東学院大学・奈良教育大学の生徒による撮影も行われました。

山添の地に古くより受け継がれてきた伝統文化は、これからも連綿と続くことでしょう。

がんばってます！

山添っ子



▲AC山添の入賞選手



▲山添中学校女子卓球部

11月23日、近隣の府県から約1,000名が集まった5府県交流小学生陸上競技大会が鴻ノ池陸上競技場で行われ、AC山添が出場。この大会では4名の選手が入賞しました。

また、12月26日には、橿原体育館で奈良県中学校卓球新人大会が行われ団体の部で、山添中学校女子卓球部が第3位に輝きました。

持てる力を存分に発揮し、スポーツを通して夢をかなえる楽しさを感じられたことでしょう。

笑顔はすべてのひとに 与えられた平等の権利 2011 ヒューマンフェスティバル

「世界人権宣言」が採択された翌年の昭和24年に「人権週間」（毎年12月4日～10日）が定められ、各地で人権尊重の思想を高揚普及するための様々な

取組が行われています。

12月15日、山添村もこの趣旨により、「2011ヒューマンフェスティバル」がふれあいホールで開催しました。

「国境なき芸能団」としてイラクなど世界各地の学校や病院などで励ましの笑顔を届ける活動を行う笑福亭鶴笑さん。「笑う事はすべての人に与えられた平等の権利です。世界中の子どもたちに笑顔を届けたい。人と人がふれあうことで平和で笑顔あふれる社会となっていきたい。」と平和の大切さを語られました。

世界では笑顔を失った子どもたちがいる現実を、そして平和の尊さを再確認する機会となりました。



大 字	氏 名	大 字	氏 名
室 津	今窪 達也	吉 田	上脇 正光
松 尾	中尾 元度	広 瀬	廣川 貢
的 野	福田 精宏	鵜 山	豊永 秀明
峰 寺	増尾 壽夫	片 平	脇坂 高久
桐 山	中谷 敏彦	葛 尾	今井 眞一
北 野	北出 定雄	三ヶ谷	田中 一也
春 日	田端 昌敏	勝 原	脇田 則男
大 西	大久保壽也	岩 屋	畑中 好文
菅 生	森中 利也	毛 原	山中 政明
上 津	中岡 賢一	切 幡	谷 辰彦
下 津	西浦 弘泰	伏 拝	中矢 功
遅 瀬	上嶋 香住	助 命	川畑 剛
中峰山	福西 康幸	箕 輪	稲久保秀一
広 代	藤森 良一	大 塩	中上 正美
中之庄	田畑 正次	堂 前	川田 均

1月10日に行われた第1回区長会において、区長会長に中上正美さん、副会長に北出定雄さん、森中利也さんがそれぞれ選ばれました。これから1年間、何かとお世話をおかけすること存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

H24年区長さんが決まりました

今月の情報

INFORMATION

市外局番 0743

役場へご用の際は、迅速便利な
直通ダイヤルをご利用ください。

総務課 85-0041

行政相談、人権相談、情報公開、消費生活相談、議会、選挙、広報、統計、消防防災、防犯、交通安全などに関すること

住民課 85-0043
0044

戸籍、印鑑登録、住民票、0046
村税、介護保険料、国民健康保険、諸証明、国民年金、福祉医療、児童手当などに関すること

財務会計室 85-0416

出納・会計などに関すること

地域振興課 85-0047
0048

農業委員会、農地・農業相談、農林水産、地籍調査、道路、河川、災害復旧、簡易水道、下水道、公害、環境美化、畜犬などに関すること

保健福祉課 85-0045
0335

社会福祉、保健・予防事業、生活保護、介護保険、地域包括支援センター、保育園、診療所などに関すること

教育委員会事務局 85-0049

学校教育、社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、公民館などに関する
こと

氏 名	職 名
岩本 光代	住民課長
久保 勇人	住民課
上脇 力	教育委員会
今窪 達也	診療所事務長
中岡 寛	(兼)総務課長補佐 (兼)政策調整室長
安上 悦子	(兼)学校給食センター所長 (兼)教育委員会事務局局長補佐
田畑 敦世	総務課参事
井久保好信	総務課長
進藤 憲一	住民課長
飯田 主計	会計管理者
奥西 守	社会福祉協議会 事務局長
氏 名	新任
氏 名	前任
久保 勇人	総務課
上脇 力	地域振興課
今窪 達也	教育委員会
中岡 寛	教育委員会
安上 悦子	診療所事務長
田畑 敦世	総務課長補佐
井久保好信	総務課参事
進藤 憲一	住民課参事
飯田 主計	総務課長
奥西 守	会計管理者

村職員人事異動

平成24年1月1日付

平成24年

平成24年
2月1日
(水)

経済センサス 活動調査



総務省・経済産業省・都道府県・市区町村

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

「経済の国勢調査」です。全国すべての
企業・すべての事業所が対象です。

調査票は平成24年1月末日までにお届けします。
2月1日以降に提出をお願いします。

- この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。
- 提出された内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。

経済センサス

検索

税の申告の準備はお早めに！

平成24年2月16日(木)～3月15日(木) (土・日曜日は除きます)

今年も所得税の確定申告が始まります。期間終了間際になりますと、申告相談窓口がたいへん混み合いますので、申告はできるだけお早めにお済ませください。

農業所得や事業所得等の申告をされる方は、収支計算書をあらかじめ作成しておいてください。

医療費控除の申告をされる方は、事前に医療費の計算をしておいてください。予防関係(予防注射、ビタミン剤、栄養ドリンク等)は、医療費控除の対象となりませんのでご注意ください。

○所得税

個人が平成23年1月1日から12月31日までの1年間に得た全ての所得に応じてかかる税金です。

【確定申告が必要な方】

①事業をしている方、不動産(地代・家賃)収入のあった方、土地等売った方などで、平成23年中の所得の合計額が社会保険料控除・配偶者控除・扶養控除・基礎控除などの所得控除額より多い方。

②サラリーマンで、給与の年収が2千万円以上の方、2ヶ所以上から給与を受けている方、給与以外の所得が20万円を超える方。(還付申告をされる方は、給与以外の所得が20万円以下でも申告が必要です。)

○住民税(村民税・県民税)

村(県)民に対し、その所得に応じてかかる税金です。確定申告をする必要のない方で次のような方は、村・県民税の申告書を役場住民課へ提出してください。

◆平成24年1月1日現在、山添村にお住まいで、次に該当する方。

- ①平成23年中に所得があった方。
- (1)営業・農業・不動産などの所得があった方。
- (2)勤務先で年末調整をされなかった方。
- (3)年末調整が済んでいる人で雑損控除・医療費控除など追加で控除を受けようとする方。
- (4)給与以外に所得があった方。(給与以外の所得が20万円以下で確定申告が必要ない方についても村・県民税の申告は必要です。)

②前年中の収入が年金のみで、社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、医療費控除などの控除を受けようとする方。

③前年中に収入のなかった人で、家族の扶養等控除の対象になっていない方。

④国民健康保険や後期高齢者医療に加入している収入のなかった方及び非課税収入(遺族年金・障害年金・失業給付金など)のみの方。

◆平成24年1月1日現在、山添村外に住んでいるが、村内に事務所や家屋を持っている方。

相談会場

受付時間

山添村役場 新庁舎1階会議室

午前9時～正午・午後1時～午後4時30分

※2月17日(金)は、午前10時～正午・午後1時～午後3時までの受付となり、役場本庁2階大会議室で行います。

昨年、住民税の申告をされた方や転入された方などに「村・県民税申告書」をお送りします。なお、申告用紙が必要な方は、役場住民課までお申し出ください。

ご注意ください

16歳未満の扶養親族の扶養控除はありませんが、非課税限度額の算定等に必要となりますので、該当者がいる場合は、氏名等を記入のうえ「16歳未満」の欄に○印をいれてください。申告されないと、所得証明や課税証明等の交付や国民健康保険税及び、後期高齢者医療制度の保険料の軽減が受けられませんので必ず提出してください。

○問い合わせ 住民課 ☎85・0046(直通)

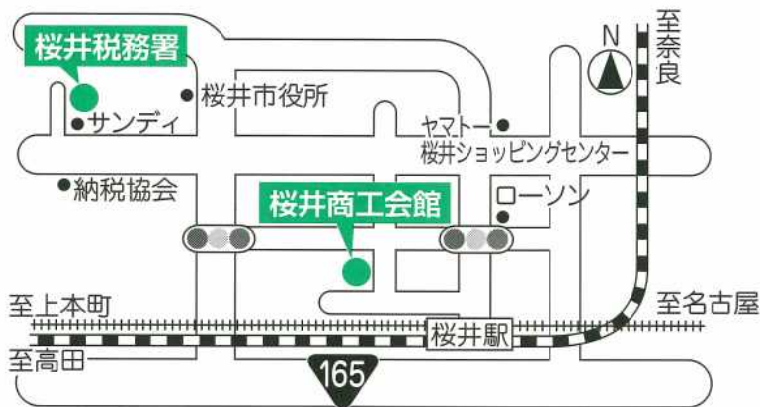
確定申告書は「国税庁ホームページ」で作成することができます。

「e-Tax(電子申告)」を利用すると、作成した申告書等のデータを自宅から税務署へ直接送信することができます。「e-Tax」を利用して申告すると最高4千円の税額控除(1回限り)を受けることができます。ただし、「e-Tax」を利用するには、電子証明書の取得、ICカードリーダーの購入などの事前の準備が必要です。

国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp>

桜井税務署からのお知らせ

平成23年分の所得税・消費税・贈与税の指導会場は次のとおりです。



▼日時 2月16日(木) 3月15日(木)(土・日曜日を除く) 午前9時～午後5時
▼場所 桜井市商工会館3階
※会場の都合等により、午後4

時までにお越しください。

▼問い合わせ

桜井税務署

☎ 0744・42・3501

全国一斉!

法務局休日相談所の開設

(奈良地方法務局)

奈良地方法務局では登記事務を中心に、人権、戸籍及び供託などの事務とそれらの相談に応じていますが、なかなか法務局に出向くことができないお客様が、休日にお気軽にお越しいただけるように次のとおり休日相談所を開設します。

▼日時 2月12日(日)

午前10時～午後4時

▼場所 イオンモール橿原

3階イオンホール

橿原市曲川町7丁目20・1

▼相談内容 登記相談、人権相談、戸籍相談、供託相談及び

公証相談(遺言等)

▼相談は無料で秘密厳守します。

▼その他 当日は、「相続登記」及び「成年後見」の講演会を併設します。

併設します。

▼問い合わせ・予約受付先

奈良地方法務局総務課

☎ 0742・23・5534

応急手当講習会



消防署では、心肺蘇生法やAED(自動体外除細動器)の使用を学んでいただく救命講習会を実施しています。ぜひご参加ください。

▼日時 2月19日(日)

午前9時～正午

▼場所 山添消防署

▼内容 普通救命講習Ⅰ

心臓マッサージ、人工呼吸

(心肺蘇生)及びAED(自動体外除細動器)の取り扱い

等の応急手当

▼対象者 村内在住・在勤・在学の方

▼定員 先着20名

▼参加費 無料

▼申込・問い合わせ

山添消防署 ☎ 85・0304

「せんとくんプレミアム商品券」使用期限は2/29(水)まで!!

奈良県発行の「せんとくんプレミアム商品券」は、必ず平成24年2月29日(水)までにご使用ください。使用期限を過ぎた商品券は無効となり、換金は一切できませんので、ご注意ください。

◆問い合わせ

奈良県プレミアム商品券コールセンター

☎ 0742・21・6101 (平日:午前10時～午後6時)

<http://1300premium.pref.nara.jp/>

自衛官(各種)募集・予備自衛官補公募案内

「自衛官(各種)」募集案内

種 目	資 格	受付期間	試 験 日
一般・技術 幹部候補生	20歳以上26歳未満(22歳 未満の者は大卒(見込含))	2月1日～ 5月6日	1次 5月14日・15日 2次 6月14日～16日 (内1日)
歯科・薬剤 幹部候補生	専門の大卒(見込含)20歳以上 30歳未満 薬剤は26歳未満		
一般曹候補生 (第1次募集)	18歳以上27歳未満	2月1日～ 5月6日	1次 5月21日 2次 6月22日～27日 (内1日)

「予備自衛官補」公募案内

種 目	資 格	受付期間	試 験 日
一般公募	18歳以上34歳未満	1月上旬 ～4月上旬	4月中旬
技能公募	18歳以上で保有する技能に応じて 53～55歳未満		

▼問い合わせ 自衛隊天理募集案内 ☎0743-63-2540
ホームページ <http://www.mod.go.jp/pco/nara>
e-mail hq1-nara@pco.mod.go.jp

『福祉職 de あいフェア』 ～就職面接会～

山添・都祁・福住地域の福祉
関係事業所を中心とした合同就
職面接会を開催します。

▼日 時 3月4日(日)
午後1時～4時

▼場 所 都祁交流センター(奈
良市都祁白石町)※駐車場無料

▼対 象 看護、介護など福祉
職に就職希望の方や(資格や
経験は必要ありません。)関心
をお持ちの方

▼費用 参加費無料

▼問い合わせ ハローワーク奈
良 福祉人材コーナー

☎0742・36・1601(ガイ
ダンスに従って48#を押して
下さい。)

企業合同説明会

本年及び来年(平成25年)卒
業予定の方を含め、平成21年3
月以降卒業の方を対象に開催し
ます。

多くの企業の方と会って希望
企業をみつけ、正社員就職への
一歩を踏み出しましょう。

▼日 時 3月2日(金)

午前10時40分～午後4時
▼場 所 奈良県新公会堂
(奈良公園内)

▼参加企業 約80社

▼対 象 大学・短大・高専・
専修学校・大学院

※予約不要、無料

▼問い合わせ
ならじョブカフェ

奈良県経営者協会
☎0742・20・2210

毎月11日は

「人権を確かめあう日」です

2月13日(月)午前9時～11時30分まで、振
興センターにおいて「行政相談・人権相談」を
開設します。お気軽にご相談ください。

▼問い合わせ 総務課 ☎85・0041



材 料 生芋 …………… 2Kg
湯 …………… 6ℓ
水酸化カルシウム…………… 20g

作り方

- ① 芋はきれいに洗って、適当な大きさに切ってゆでる。
- ② 箸が通るように煮えたら皮をむき、芋の芽のところをきれいに取り除く。
- ③ 芋とゆで汁（ミキサーが回るのに必要な量）をいっしょにミキサーにかける。
- ④ ボールに入れて、たし湯をしながら、何度も何度も練る。
- ⑤ 手で筋を切ったとき、両側からサッと寄ってくるようになったら、ぬるま湯でいた水酸化カルシウムを入れて、更によく練る。
- ⑥ 木箱に流し入れ、上からよくたたいて空気を抜く。
- ⑦ 5分位放置してから、木べらで適当な大きさに切る。
- ⑧ ⑦を大鍋に入れて40分間ゆで、自然に冷ます。



手作りこんにゃくの 美味しい食べ方

サッと熱湯をくぐらせて、冷水に取り、薄く切っておつくりでご賞味頂くのが一番です。

わさびしょう油又はおろし生姜を入れた味噌だれでど〜ぞ。

こんにゃくに含まれるグルコマンナンにはコレステロール低下作用があります。

【問い合わせ】歴史民俗資料館 ☎85 - 0250



隔月連載

シリーズやまぞえの文化財⑩

岩屋瓦窯跡（岩屋地区）

道路に面した丘陵の北斜面にあります。この瓦窯跡は県道拡張工事の際に発見されたもので、昭和53年と昭和60年に発掘調査が行われていました。その結果、燃焼室や焚口部分はすでに破壊されていましたが、焼成室と灰原の一部が残されており、奈良時代の瓦窯の構造が明らかとなりました。焼成室は幅1.5m、奥行きは1.2mまで残っており、全体を平瓦で小口積みにして構築し、壁面はスサ（亀裂を防ぐつなぎとするもの）入りの粘土で塗り固めてあります。内部は平瓦を積んだロストル（火格子のことで燃焼する固体燃料を支えるもの）式の平窯で、焼成室の奥には3本の煙道が設けられていました。また周辺には複数の瓦窯の存在していたこともわかっています。



なお、この瓦窯跡から出土した軒（のき）瓦は、笠間川の上流約3キロにある「毛原廃寺」の伽藍に使用されていたことが確認されているほか、同型の軒瓦は名張市にある夏見廃寺をはじめとして伊賀地域で発見された寺院跡からも出土しています。

このことから、この瓦窯は奈良時代に毛原廃寺の創建を契機に築造され、さらにその製品は近隣寺院の整備のためにも用いられたことが明らかになっています。

てんいち先生



山添川柳教室

忘年句会より

東 寛 選

霜もらい鍋の出番待つ野菜
崖つぶちに立つて祈ってる平和
義援金出来る幸せわが余生
介護保険払うばかりでこれも幸
湯豆腐といっしょに掬う妻の愚痴
無事過ごす朝な夕なにある感謝
赤い羽根硬貨を入れるもみじの手
山のいおり餌がないのかイノシシよ
仏のいのちふれた喜び大和古寺
化粧して女すんなりする戦
父逝って物干し竿も寂しがる
来る年へ心のネジを巻き直す
後期高齢自学乏しいわがままで

松岡きみよ 細田 貴子 今中 幸子 安井 英華 福田 道子 福井 靖訓 西久保正義 西岡 琇一 飯田 翠子 古川 洋子 福森 桂子 井久保和子 東 寛

山添俳句教室

十二月句会より

新子 満州男 選

見はらしの良き二月堂春を待つ
良弁忌御像を拝し浄土めく
句談議のはづみてゐたる牡丹鍋
閑伽井屋は若狭の国の清水待つ
千支の絵馬取り換へ宮の年用意
鈴成りの柚子に夕日の映えにけり
閑伽井屋を囲む樹は枯れつくす
街師走開山堂は静もれる
ケープルカー待つ山頂や紅葉冷え
着ぶくるる者同士なる長話
良弁像御座すお堂や淑氣満つ
極月の良弁杉の雄姿かな
斎垣に一輪ちらと寒椿
良弁忌年に一度の扉開く
名にし負ふ良弁椿まだ蕾

馬場 路哉 太田 新子 神田 幸子 中西千栄子 西岡たか代 東 和子 松岡 多都 向井キミ子 向井 弥栄 今谷眞佐男 浦窪 悦子 奥谷 美代 奥西ハルエ 太田 守 田畑 茂代

生涯学習教室 2月

日(曜日)	学習メニュー	時 間	対象者	主催(申込先)	開催場所	備 考
2(木)	伝承料理 「かき餅」	13:00~16:00	どなたでも (10名程度)	歴史民俗資料館	豊原公民館調理室	参加費 1,000円 エプロン・三角巾・手拭きタオル持参
3(金)	気 功 教 室	10:00~11:30	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費 1,000円(1回につき)
5(日)	楽しく描こう	13:30~16:00	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	持参品(画題、鉛筆・消しゴム等)
11(土) 〔祝日〕	S'toバレンタイン 「チョコ&チーズケーキ」	13:30~16:30	小学生3年生 ~中学生3年生	東山公民館	東山公民館料理実習室	材料費 300円
	リラックス ヨガ レッスン	14:00~15:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館音楽室	参加費 1,000円(1回につき)
17(金)	気 功 教 室	10:00~11:30	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費 1,000円(1回につき)
18(土)	原木きのこを作しましょう	13:00~16:30	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館グラウンド	参加費 1,000円
25(土)	リラックス ヨガ レッスン	14:00~15:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館音楽室	参加費 1,000円(1回につき)

教育委員会 ☎85-0049 / 歴史民俗資料館・波多野公民館 ☎85-0250 / 東山公民館 ☎86-0001 / 豊原公民館 ☎87-0001

第34回自衛消防隊消火競技会開催について

各事業所の自衛消防隊の育成強化及び隊員の消火技術の向上並びに迅速、的確な初期消火体制の確立を図るため、自衛消防隊消火競技会を開催します。

出場希望される事業所の方は申し込みして下さい。

なお、出場申込が予定出場隊数を大幅に上回った場合は、地域性、業態別等で選考して調整させていただきます。



開催日時 平成24年3月8日(木) 午前9時30分から正午頃まで

小雨決行(雨天の場合は3月9日(金))

開催場所 天理市川原城町 天理総合駅前 天理教西第1駐車場

競技種別及び予定出場隊数

① 屋内消火栓操作の部 10隊程度(1隊 3名)

② 消火バケツ操作の部 10隊程度(1隊 3名 女性のみ)

申込方法及び申込場所

所定の用紙が山添消防署にありますので、必要事項を記入の上、山添消防署へ申込して下さい。(山辺広域行政事務組合消防本部のホームページからもダウンロードすることができます。)

申込受付期間 平成24年2月6日(月) から同年2月17日(金)
お問い合わせ先

自衛消防隊消火競技大会の内容について

山辺広域行政事務組合 消防本部予防課

☎0743・62・9119

自衛消防隊消火競技大会の申込受付について

山添消防署 ☎0743・85・0304

山辺広域行政事務組合消防本部ホームページ

<http://www.yamabe.or.jp/shobo/>

かけがえのない文化財を守りましょう

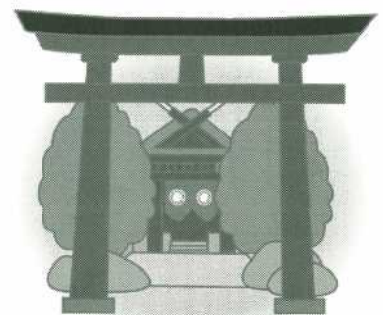
1月23日(月)～29日(日)は「文化財防火週間」です。

文化財は、先人が永年にわたって、大切に守り伝えてきたかけがえのない国民の財産です。

私たちの住む山添村にも、貴重な文化財が数多くあります。この大切な文化財を、火災から守るため、「文化財防火週間」を実施します。

文化財を次の世代に伝承していくことは、私たちみんなの責務です。村民皆様のご理解とご協力をお願い致します。

◆問い合わせ 山添消防署 ☎85-0304



編集後記

本年から、久保に代りまして、北浦、井ノ尾が広報を担当することになりました。よろしく願います。

むらのうごき

平成24年1月1日現在()は前月比

◇人	□	4,181人	(-8)
	男	2,017人	(-8)
	女	2,164人	(0)
◇世帯数		1,334世帯	(0)
◇12月中の移動			
	出生	0人	死亡 9人
	転入	7人	転出 6人

※山添村に住所がある人の動きを表しています

永年村のため尽くされ
ありがたうございました。
心からご冥福をお祈り致します。
※ご遺族からご承が得られた方のみ掲載しております。

お悔やみ申し上げます
(12月届出分)